うきしま

第39号
平成20年12月19日
ＰＴＡ広報部

●各運動競技大会報告

平成二十年八月に東京都で実施された全国定時制通信制体育大会の陸上競技と卓球競技に本校の生徒が出場し活躍しました。

陸上競技に出場した野瀬さん（三年）女子円盤投・蘆田さん（三年）女子三０００m・八０００mは、野瀬さんが、第三位入賞、蘆田さんが八位入賞という素晴らしい成績でした。

また、卓球競技に出場した辻君（四年）・石黒君（一年）も全国の強豪相手に善戦するも、一歩およばず入賞することは出来ませんでしたが浮島の代表として、京都の代表として逞しい姿を見せてくれました。

また、九月には両丹定通総合体育大会が宮津高校会場で実施され、卓球とバドミントンに出場し、卓球では女子の新宮さん（三年）バドミントンでは男子の秋山君・嵯峨君組（四年）がそれぞれ優勝をしました。

さらに、十一月に奈良で開催された定通近畿大会にも陸上競技で野瀬さん（三年）が女子円盤投げに出場し第二位に入賞しました。

それぞれ仕事や授業の関係で満足のいく練習等ができない中でこのように良い結果を残してくれたことにあらためて敬意を表します。

来年も頑張りましょう。

（女子円盤投げ　決勝）

■定時制通信制生活体験発表会

九月二十五日（木）京都ルビノ堀川にて、平成二十年度の定時制通信制生活体験発表会が開催され、本校から、四年生の蘆田さんが代表として出場しました。

府内から各学校の代表が十三名参加したなかで、蘆田さんは「私の居場所」という題目で見事な発表をしてくれました。結果、優秀賞という素晴らしい成績で表彰されました。

（堂々の発表でした。優秀賞おめでとう！）

～各学年から～

★第一学年　担任　浪江大輔

当初二十五名であったクラスも今は十二名となり、ずいぶん寂しくなりました。

文化祭ではこの十二名で合唱をおこないました。予期せぬハプニングにも見舞われましたが、ひとりひとりが自分の役割をこなしましたが、この半年あまりでずいぶん成長してくれた生徒もおおぜいおりまして、喜んでおります。

あまりでは、一人も欠けることなく頑張ってほしいと思います。

★第二学年　担任　山本尚典

一人ひとりの成長を感じた文化祭でした。

太鼓の演奏に挑戦した生徒は、難しい演奏に苦労しながらも、最後まで諦めずに堂々とやりきりました。

また、学年発表のソーラン節では、全員で一つの役割を持って、それぞれが役割を作りました。

文化祭などの行事は、自分で意味を感じてみることが大切だと思います。

最初は「何できるの？」と言っていた人も、本番で率先して動いてくれました。

終わった後には笑顔がいっぱいでした。活動を通して、言葉

にできなくても、確かに心に残ったものや、感じたことがあったのだと思いました。こういった機会を通して、一緒に学ぶ仲間への思いや自身の責任感を、一層大切にできるようになって欲しいと思っています。

（二年生の作品・筆を使わず手で描きました。）

★第三学年　担任　森脇尚志

今年も早や暮れようとしています。私が浮島に赴任した戸惑いにかまけて過ぎ八ヶ月が経ちました。アッという間でしたが、思えばいろいろ初めてのことばかりでした。日々の定時制勤務は毎日が正に教師自分にとってプライズなさに、随分と厳しい遠の至らなさに、

責任の念に苛まれたものでした。三十数年にわたる経験とは、何と全く屁にもならないものだと思い知らされました。

腹を括って全てをリセットし、自身のありのままを見せるとともに、一員になれるとこそ浮島の人々の応援と煩雑な事象に冷静に対処するのがうまくできるようになりました。

三年目のこの時期は最終学年を目前にした時期でもあります。一時期の落ち着きを保ってきた生徒諸君に、感じるのは、

★第四学年　担任　山本彰治

早いもので、二学期も終わろうとしています。四年生になってはじめての学校に来るのが実質一ヶ月もなくなり、高校生活の終着駅も間近に迫ってきました。

さて、長かった二学期はＵＳＪ（ユニバーサルスタジオジャパン）の大きな遠足行事がやあり、文化祭などの参加者が二年生は二十二人中ＵＳＪへの少人数寂しい遠足と一緒に九人のアトラクションを巡り、学校生徒とは違った開放感の中、

いられた課題は、今頑張っている生徒を何とかしても無事に卒業させ、社会に送り出すことである、と強く肝に銘じ実践していくことだと思います。保護者の皆様とも連携し合い、目標の実現に向けて前向きに進んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。

友達同士のようなコミュニケーションがとれて楽しいひとときでした。

また文化祭の方も生徒参加の和太鼓や琴の演奏があり、例年以上に盛り上がったように思います。四年生としては二年生の時に発表した人形劇の経験を生かし、さらに進歩した人形劇の発表を行いました。練習や人形作成は大変でしたが、何人間とか合番ぎりぎりまでやっている方から見れば最後までどうなるかと学年の感想は相対的に「四他の連続でしたが、「売擬店「うどん・そば」の販売を行い、大変好評につき、すべて完売となりました。こちらの方は「2006年ごはんCUP」に出場したメンバーが中心となり活躍してくれました。

最後になりますが、心配ではキドキしますが、実質授業は二週間ほど抜かして欲しいと思っています。

定時制勤務は毎日ハラハラドキドキし、

あと一人欠課すれば留年が確定とする生徒が数人おり、

徒時間数が何人かいる進こんとでいに欠課生

なこおとえしたよう

ご家庭におかれまして

ましても授業最優先で、学校に休まず行くようにご指導いただければ幸いです。何とか一人の留年も出さずに、このまま二十二人全員が無事に卒業式を迎えて欲しいと切に願う今日この頃です。

～ 各分掌から ～

■進路・人権教育部　部長　桝本修作

四年生の進路決定状況をお知らせします。

卒業予定者二十二名中、学校紹介就職内定者　六名（来年四月一日より正社員として勤めます。就業予定場所は舞鶴市一名、福知山市一名、綾部市一名、京都市二名、大阪市一名）、公務員（自衛隊）一名、継続就職者等十四名、専門学校進学者一名（神戸市）となっています。公務員、専門学校合格者はもちろんのことですが、学校紹介就職内定者の率約九十％の生徒たちが、きっちりやるべきことをやり、目標を持って日々努力すれば希望は実現しやすいんばりは特筆に値すると思います。

①きっちりした言葉づかいができること。

②欠席が極力少ないこと。

③学校の成績。

後輩諸君は上記のことを日々努力してください。目標は必ず達成できます。

一緒にがんばりましょう

なお、十二月十一日の特設人権学習でビデオ鑑賞した「こころの交響楽」はちょうど《言葉の大切さ》を考えさせられた内容でした。

■生徒指導部　部長　髙橋光重

二学期には、まず、昨年度は新入生歓迎行事として行われていましたバス遠足が行われ、ユニバーサルスタジオジャパンに行ってきました。

二学期の主要な行事である文化祭では、生徒会本部役員は司会進行などの運営に携わってくれました。クラスごとの舞台発表では一年は合唱、二年は祭太鼓と、三年はソーラン節、四年は人形劇「水戸黄門」、小学生のお花屋さんとひとりぼっちのオカミ君」に取り組みました。

ていました。また、ＰＴＡの皆様には文化祭の模擬店などで大変お世話になりありがとうございました。

平成二十年度後期の生徒会本部役員には、会長に石塚巳紗さん（三年）、副会長に吉村祐哉くん（三年）、書記に野瀬　光さん（三年）、体育部長に西川愛子さん（一年）、文化部長に平岸健太君（三年）、議長に森本優子さん（一年）が立候補し、全員の信任を受けて就任しました。

今後の活動が楽しみです。

幸い生徒諸君はおおむね落ち着いて学校生活を送り、学校行事に習熟し、クラブ活動、学期末には小杉さんの不

取り組んでくれたように思います。一日も早く事件が解決することを願ってやみません。

■保健部　部長　浪江大輔

流行近頃、麻疹（はしか）が起こり、大学休みの一つ（？）ことはしてなっ世間騒がせ病気子供がの層十代、三十代、一回目、二回目、三回目と慣れ親しむ最近の年齢二十歳の人浅間山の麓の円筒形の費用が思いがけない出費となる可能性があります。

■ ＰＴＡ行事報告

☆ＰＴＡ校内清掃活動

八月二十三日（土）午後一時からＰＴＡと教職員による校内清掃を実施しました。猛暑の中総勢十三名がグラウンドに生えた雑草を刈りました。

（暑い中お疲れ様でした。）

☆文化祭模擬店大活躍

十一月七日の文化祭にＰＴＡとして模擬店で参加しました。

当日は、午後三時に集合し、調理室で炊き込みご飯と豚汁を作りました。

値段は、ご飯と豚汁のセットで百円。生徒達には大人気でした。

当日、調理から販売までお世話になりました会員の皆様ありがとうございました。

（調理中のＰＴＡの皆さん）

『雑談』

「五戒」というのは、「五つのイマシメ」であります。それは、愚痴・悪口・文句・泣き言・不平不満の五つです。これらは口にしてはならない「禁句」であり戒めです。これらの言葉を発すると運気が下がります。例えば、「愚痴」これを口にすると愚痴と共に朽ちてくのです。それだけではなくそれを聞かされている他人の運気も同時に落としてしまいます。

今の世の中、物質的には豊かに見えていても人の心は豊かではなく、さらに、最近の不況の中で、つい出てくる言葉は愚痴や悪口、不平不満だらけではないでしょうか。

最近、西国第二十九番青山松尾寺住職聞かせ機会があり手形

にらみつけてのこの世によるとだあるいたまし

愚痴身なのに至らこしべ物でつとにあまるりしはてし

気まず美味食人、に縁人（えと人間往来住職話

わずの借り故世りと我々生生）

三度間たこ者のよるだいたし人を

のの世故世とい人生

けの人にあ

ての

にるまら愚が気わ三のけてのにら機葉

ごず痴身まず度間たこ世よい会山最

、なのず美の借者のよるたがあ松近

し程く至い味食り故世りとだあり尾、

せてよ、らこしべ人、に縁「いりま寺西

い元く怒ぬとい物でつ人（えと人住国

ぜのこらせがとにあまとえ々人生職第

いあのずいあ誉もるりしに人間往話二

親の世、とっめ文。はてし人来住の十

切世にむ思て、句さこ生）手職聞番

大にいさいも人をれのをあ、形かく青

事帰とば、我と言ば世受っあ

常に我々は生き方を変えることを願います。

暮らしに願い故し、せてよい元ぜのこいあの親切大事

あらし感謝の気持ちを持つ身

ありがとう

ありがとうこの言葉を大切にし、今年の漢字「変」のごとく、良い方向へ変化することを願うばかりです。

（副校長　北川鯉平）

＝ 編集後記 ＝

二学期は、最大の行事「文化祭」がありました。行事を通じて生徒達がたくましく成長してくれたのではないかと思います。皆様、良いお年をお迎えください。

広報部　会員

子 ⇩ 丑

＝ 今後の主な行事予定等 ＝

1月 8日（木）始業式
12日（月）成人の日（休み）
14日（水）新春カルタ大会
27日（火）
28日（水）
29日（木）
30日（金）
4年生 学年末考査